

平成 25 年度 事業報告及び決算

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

公益財団法人 鈴鹿国際交流協会

目 次

事業報告書

公益目的事業	1
1 地域レベルでの国際交流の推進・国際理解	
2 多文化共生推進事業	
3 人材の育成及び市民活動等支援事業	
4 その他	
法人事業	11
理事会	
評議員会	
最初の評議員選定委員会	
その他	

決算報告書

1 貸借対照表	13
2 正味財産増減計算書	14
3 正味財産増減計算書内訳表	16
4 財務諸表に関する注記	18
5 付属明細書	20
6 財産目録	21
監査報告書	22

事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

公益目的事業

1 地域レベルでの国際交流の推進・国際理解

(1) 青少年ベルフオンテン市派遣事業

- ・実施日 平成 25 年 8 月 7 日(水)～8 月 13 日(火)
- ・派遣人員 市内在住の中高生 6 名ずつ 計 12 名
随員(協会職員) 1 名
- ・事業内容 ワシントンDC 市内視察
連邦議会議事堂・リンカーン記念館・ワシントン記念館
スミソニアン博物館・航空宇宙博物館等見学
ベルフオンテン市長表敬訪問, ベルフオンテン中学校にて
青年リーダー達と面会・ベルフオンテン高校見学, 交流会
ベルフオンテン市民宅ホームステイ体験 4 泊
- ・事前研修 次のとおり計 12 回実施
 - 5 月 25 日(土) 神戸コミュニティセンター
自己紹介・ベルフオンテン事業に参加するにあたっての
心構え・約束等の話等
 - 6 月 1 日(土) 神戸コミュニティセンター
リーダー・サブリーダー選出
パフォーマンス・ゲーム・歌の決定等
 - 6 月 8 日(土) 神戸コミュニティセンター
日本の学校のシステムについての発表スピーチ
パフォーマンスの振り付け練習等
 - 6 月 15 日(土) 白子コミュニティセンター
パフォーマンス歌付きで練習
歌の練習・歌詞暗記チェック等
 - 6 月 22 日(土) 鈴鹿国際大学
出発式の練習
ベルフオンテンで面会する学生リーダー達への質問事項
話し合い, まとめ
学校制度についてのスピーチ, 読みのチェック等

- 6月29日（土）神戸コミュニティセンター
 出発式の練習
 ベルフォンテン市長への挨拶の練習
 パフォーマンス練習等
- 7月6日（土）白子コミュニティセンター
 英語のスピーチの発音チェック
 パフォーマンス練習等
- 7月13日（土）牧田コミュニティセンター
 出発式の練習
 先輩メンバーからのアドバイス及び質疑応答
 先輩メンバーにパフォーマンス披露
- 7月20日（土）白子コミュニティセンター
 英語でコミュニケーション
 出発式及びベルフォンテン市長への挨拶練習
 パフォーマンス練習等
- 7月23日（火）J C会館
 出発式の練習
 ベルフォンテン市長への自己紹介練習
 英語によるコミュニケーション（日本語使用禁止）等
- 7月27日（土）神戸コミュニティセンター
 全体リハーサル
- 8月2日（金）神戸コミュニティセンター
 全体リハーサル
 保護者の方へ スピーチ・パフォーマンス等の発表

(2) ル・マン友好の翼事業

開催時期	9月10日（火）～9月15日（日）
参加者	16名（理事長を含む）
旅行内容	公式代表団と共に「ル・マン見本市」開会式参加 パリ市・ル・マン市・ヘルシンキ市視察観光
報告パネル展	公式代表団と合わせて展示
期 間	10月24日（木）～11月3日（日・祝）
場 所	市役所 市民ロビー東側

(3) 国際理解セミナー

ア「国際英語サロン」

- ・開催日時 平成25年8月24日(土) AM10:00~12:00
- ・場 所 牧田コミュニティセンター
- ・講 師 アンドリュー・ペースさん
- ・参加者 参加者27名
- ・内 容 アラバマ出身でケンタッキー大学から鈴鹿国際大学に編入・卒業された方です。テーマは心豊かに生きるということで、アンドリューさんが自分のバックグラウンドであるアラバマ州やケンタッキー州について、街並みや家の中の様子、食事の写真などを見ながらアメリカ南部について詳しく説明されました。

イ「ミャンマーを知ろう！」

- ・開催日時 平成25年11月9日(土) AM10:00~11:30
- ・場 所 牧田コミュニティセンター
- ・講 師 スス さん(マンダレー市出身 鈴国大4年生)
- ・参加者 参加者20名
- ・内 容 現在のミャンマー事情も含め、ミャンマーという国について話をいただきました。
現在すざましい勢いで民主化が進んでいるなか日本からの企業の進出が多く、あちらこちらでインフラ整備が進んでいる状況などを詳しく述べられました。
講演の後、皆さんにミャンマーの料理の紹介や踊りを見せていただくなど直接文化に触れて頂きました。

(4) 国際理解料理講座

ア「本場中国の餃子づくり」

- ・開催日 平成25年9月8日(日)
- ・場 所 鈴鹿市文化会館 調理室
- ・講 師 房 こうこう さん(天津市出身)
- ・参加者 31名
- ・料 理 餃子・あんかけうどん
中国文化の話 チャイナドレスの起源・熟語の意味違い等

イ「ウガンダ料理」

- ・開催日時 平成 25 年 11 月 23 日(土・祝) AM10:00～PM2:00
- ・場 所 鈴鹿市文化会館 調理室
- ・講 師 ヴィクトリア・ヌージェレケラ さん(タンザニア出身)
- ・参加者 26 名
- ・料 理 チャパティ・ウガリ・ビジャンジャーロ・ピラオマサラ
- ・ウガンダ事情 元青年海外協力隊隊員でウガンダに派遣されていた藤井友美さんから写真などで国情を紹介。

※「国際交流フェスタ in 鈴国大 2013」

- ・主 催 鈴鹿国際大学
- ・開催日時 平成 25 年 6 月 22 日(土) PM1:00～4:00
- ・場 所 鈴鹿国際大学(ランチルーム)
- ・参加者 約 200 名
- ・事業内容 留学生による民俗舞踏を披露
多文化交流活動発表パネル展示
交流クイズゲーム
世界体験ブースとして 10 カ国のブースを開設
日本の伝統文化の紹介
セイロン瓜の種の販売

2 多文化共生推進事業

(1) 多文化共生啓発イベントの開催

第 12 回 国際交流フェスタ 2013「わいわい春まつり」開催

- ・主 催 鈴鹿国際交流フェスタ“わいわい春まつり”実行委員会
- ・開催日時 平成 25 年 4 月 21 日(日) AM10:00～PM4:00
- ・場 所 鈴鹿ハンター
- ・参加者 約 3,000 名

民族衣装体験や各国の音楽やダンスパフォーマンス、国際屋台、子どもの遊び体験コーナーなど五感をフルに使って異文化を身近に体験できる「場」となりました。

また、今年も東日本大震災復興支援募金活動をしました。集まった義援金 38,020 円は、日本赤十字社を通じて被災地に届けました。

【実行委員会開催状況】

2013「わいわい春まつり」

- 第6回 平成25年4月13日(土) PM1:00～
牧田コミュニティセンター
- 2014「わいわい春まつり」
- 第1回 平成25年10月4日(金) PM7:00～
鈴鹿市文化会館第2研修室
- 第2回 平成25年11月1日(金) PM7:00～
神戸コミュニティセンター
- 第3回 平成25年12月6日(金) PM7:00～
男女共同参画センター
- 第4回 平成26年1月10日(金) PM7:00～
神戸コミュニティセンター
- 第5回 平成26年2月7日(金) PM7:00～
男女共同参画センター
- 第6回 平成26年3月7日(金) PM1:00～
牧田コミュニティセンター

(2) ホームページによる情報の多言語提供

協会のホームページの内容を定期的に更新しました。

(3) 機関誌による情報提供

年間4回(平成25年4・7・10月、26年1月)・発行部数 500部
協会役員(理事・監事・評議員)、賛助会員及びボランティア会員への協会機
関誌として発行しました。

ニュース内容は、協会の事業計画・予算や活動予告・報告などの他、会の近況
や賛助会員及びボランティア会員の活動報告などを主体に掲載しました。

(4) 日本語講座の開催

市内在住外国人のために日本語能力試験対策講座を開催しました。

・開催場所 男女共同参画センター

・講座内容 N2:平成25年9月12日～11月28日 全12回

受講者 8名

N4:平成25年4月11日～7月4日 全12回

受講者 5名

他の機関と内容が重ならない様N4を1月～3月で募集しまし
たが、応募が少なく(2名)中止することとしました。

(5) 在住外国人向け広報誌（マンスリーすずか）の発行

ルビ付き日本語，ポルトガル語及びスペイン語版の広報紙を毎月発行しました。

・発行部数 毎月 約 3,000 部（ポルトガル語 1,600 部・スペイン語 840 部・ルビ付き日本語 560 部）

・内 容 市広報から在住外国人の方が必要とする記事の選択・翻訳印刷して市及び市内の外国人が多く集まる店舗へ配布しました。

親子で出かけられる市内の公園の紹介

鈴鹿市生活便利マップの紹介

市内 3 か所の日本語教室と，1 か所の学習支援室の紹介

(6) 鈴鹿の生活テキスト等作成

鈴鹿市在住の外国籍市民が日常生活を不自由なく営むことができるよう，生活する様々なシーンでの代表的な日本語会話を集めてテキストとし，日本語教室等での教材としての活用を目的とする事業。

平成 25 年度では「病院」「交通機関」「地域社会」「すずかの言葉」等のシーンを作成しました。

・開催日時 平成 25 年 4 月～毎月 1 回程度開催

・場 所 男女共同参画センター

・参加者 各日本語教室ボランティアを中心に 10 名程度

(7) 留学生支援

鈴鹿国際大学への留学生（新入生）を支援するため，市民，賛助会員，ボランティア会員等から生活物資の寄付を募りました。集まった物資は，平成 26 年 3 月 26 日（水）に贈呈しました。

3 人材の育成及び市民活動等支援事業

(1) 日本語学習支援ボランティアの育成

日本語ボランティア養成講座を次のとおり開催しました。

・期 間 平成 25 年 5 月 18 日～6 月 22 日（毎週土曜日：全 12 回）

・募集人数 20 名 / 応募者 19 名 修了者 15 名

・講 師 松葉さん，八木さん，吉田さん（日本語教師）

(2) 外国人児童・生徒向け学習支援者の育成

外国籍の子供達の学習環境を整えることが求められており，市内の小中

学校において、学習をサポートするボランティアを養成する講座を実施しました。

- ・開催日時 平成25年2月20日(水), 25日(月), 27日(水)
AM10:00~11:30
- ・場 所 男女共同参画センター, 愛宕小学校ほか
- ・参加者 15名

(3) 国際交流等を実施する団体への助成

ア「英語スピーチ大会」

- ・主 催 鈴鹿ライオンズクラブ
- ・開催日時 平成25年5月12日(日) PM1:30~
- ・場 所 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ
- ・参加者 21名
- ・事業内容 幼少の頃より英語を話すことを楽しみ、いずれ派遣生として広く世界を見聞する人材を育てる。

イ「韓国の子どもたちとの交流」

- ・主 催 IIFC 国際理解実践センター
- ・開催日時 平成25年8月23日(金) AM9:30~8月26日(月)PM4:00
- ・場 所 鈴鹿青少年センター, 男女共同参画センター等
- ・参加者 32名
- ・事業内容 相互交流をしている韓国水原市体育文化センター日本語クラブ「ヨーイドン」に所属の中高生と一緒にカレー作りやレクリエーションを通して交流しました。日本語で積極的にコミュニケーションを取ろうとしており、有意義な交流ができました。

ウ「フランス ル・マン市と文化交流」

- ・主 催 SUZUKA 文化塾^{そつたくあん}啐啄庵
- ・開催日時 平成25年9月11日(水)
- ・場 所 Avenue de L'aerodrome Palais des congres
- ・参加者 約400名
- ・事業内容 鈴鹿抹茶を使用したお点前について講義や解説を通訳を交えて行い、同時に日本舞踊も観覧していただき文化の紹介も行い、現地でとても喜ばれ交流できました。

エ「まきた弁天山まつり子どもフェスタ」

- ・主 催 牧田地区地域づくり協議会
- ・開催日時 平成 25 年 10 月 20 日（日）AM10:00～PM3:00
- ・場 所 鈴鹿ハンター センターコート
- ・参加人員 130 名
- ・事業内容 世界の子どもの遊びを通じて、互いの文化に出会い、体験することの大切さを実感できた。在住外国人の子どもたちや家族、地域の子どもや住民が一体となり多文化交流事業に取り組めた事は大きな成果でした。

オ「世界 6 カ国のコメを使った料理を通した相互理解」

- ・主 催 社団法人 鈴鹿青年会議所
- ・開催日時 平成 25 年 11 月 10 日（日）AM9:00～PM1:30
- ・場 所 鈴鹿青少年の森
- ・参加者 124 名
- ・事業内容 「お米」をキーワードに複数の国の料理を一緒に作り、食する中でコミュニケーションを図り、各国の文化の違いに対する相互理解を深めることができました。

(4) 社会福祉協議会等との連携

ア「多文化共生を考える」集い

- ・主 催 鈴とも
- ・開催日 平成 25 年 4 月から毎月 1 回開催
- ・場 所 鈴鹿市社会福祉協議会
- ・内 容 外国人向け介護福祉士検定対策講座開催事業・国際交流サロン・地域福祉活動計画等を検討しました。
介護福祉士国家試験に 1 名が合格されました。

イ「平成 25 年度 やすらぎくん ネット」

夏の鈴鹿川体験や鈴鹿川環境展の開催について、関係団体で組織する実行委員会形式で行っており、協会もその趣旨に賛同し、外国人向けのチラシの翻訳及び広報担当として参加しました。また、以前作成したペットボトルいかだを外国の方と一緒に流しました。

- ・開催日 平成 25 年 8 月 11 日（日） AM10:00～PM3:00
- ・場 所 鈴鹿川河川緑地

ウ 日本語ボランティアブラッシュアップ研修

- ・実施団体 M I E F
- ・日 時 平成 25 年 9 月 14 日 (土)
平成 25 年 9 月 21 日 (土)
平成 25 年 10 月 5 日 (土)
平成 25 年 10 月 19 日 (土)
いずれも PM1:00~5:00
- ・場 所 男女共同参画センター
- ・内 容 外国人住民のニーズに合った日本語指導を行うため、シラバスや教案の種類及び作成の手順の他に、学習者のニーズに適した教材や教具の作成方法を学びました。

エ ホストファミリー受入れ支援

スリランカからの大学生のグループが国の事業で鈴鹿を訪問し交流しました。その際広報すずか平成 26 年 2 月 5 号等にてホストファミリーの募募を行いました。

- ・実施団体 (財) 日本国際協力センター 中部支所
- ・期 日 平成 26 年 3 月 14 日 (金) ~3 月 16 日 (日)
- ・受入世帯 11 世帯

4 その他

ア 「愛知県一宮市立中央看護専門学校」多文化共生推進研修

専門学校からの依頼により、講師として職員を派遣しました。

- ・主 催 愛知県一宮市立中央看護専門学校
- ・開 催 日 平成 25 年 7 月 24 日 (水)
- ・内 容 国際交流論 (鈴鹿市の現状から見た多文化共生の課題と取組み)

イ IATSS フォーラム「開講式・修了式典」出席

- ・平成 25 年 9 月 21 日 (土) 鈴鹿サーキット 開講式
 - ・平成 25 年 11 月 9 日 (土) 鈴鹿サーキット 修了式
- 研修生はアセアン各国を代表する企業社員及び国や機関の代表的職員の若手の方々です。

ウ 安全・安心フェスタすずか

- ・主 催 鈴鹿市

- ・日 時 平成 25 年 11 月 9 日（土）AM10：00～PM4：00
- ・場 所 鈴鹿ハンター
- ・内 容 インスタントラーメンに含まれるアレルギー食材を使ってクイズを行い食に対する意識を高めました。

エ 多文化共生を考える集い

- ・主 催 （公財）アジア福祉教育財団難民事業本部
鈴鹿市・牧田地区地域づくり協議会
- ・日 時 平成 26 年 1 月 26 日（日）PM1：00～PM4：45
- ・場 所 牧田コミュニティセンター

法人事業

理事会・評議員会の開催

- 第1回理事会（書面表決） 平成25年4月8日（月）
- ・副理事長，専務理事の選任について
 - ・評議員選定委員会委員の選定及び評議員選定委員会外部委員の選任について
- 第2回理事会（書面表決） 平成25年4月22日（月）
- ・最初の評議員会選定委員会に推薦する評議員候補者について
- 第3回理事会（書面表決） 平成25年5月7日（火）
- ・最初の評議員会選定委員会に推薦する評議員候補者について
- 第4回理事会（通常理事会） 平成25年5月27日（月）
- ・議案第1号 平成24年度事業報告及び決算について
 - ・議案第2号 平成25年度事業計画の変更について
 - ・議案第3号 定時評議員会の招集について
 - ・報告第1号 役員の増員と候補者について
 - ・報告第2号 役員の辞任に伴う後任候補者について
 - ・報告第3号 公益財団法人鈴鹿国際交流協会事業支援補助金交付要綱の制定について
 - ・報告第4号 平成25年度第1回職務執行状況の報告について
- 第5回理事会（通常理事会） 平成26年3月4日（火）
- ・議案第4号 平成25年度収支予算の変更について（補正第1号）
 - ・議案第5号 平成26年度事業計画 収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ・議案第6号 公益財団法人鈴鹿国際交流協会理事会運営規則の制定について
 - ・議案第7号 財団法人鈴鹿国際交流協会就業規程の全部改正について
 - ・議案第8号 財団法人鈴鹿国際交流協会職員の給与等に関する規程の全部改正について
 - ・議案第9号 臨時評議員会の招集について
 - ・報告第5号 役員の辞任に伴う後任候補者について
 - ・報告第6号 平成25年度第2回職務執行状況の報告について

評議員会

- 第1回評議員会（書面表決） 平成25年4月16日（火）

- ・評議員選定委員会委員の選定について
- 第2回評議員会(定時評議員会) 平成25年6月20日(木)
 - ・議案第1号 公益財団法人鈴鹿国際交流協会評議員会運営規則の制定について
 - ・議案第2号 平成24年度の計算書類等の承認について
 - ・議案第3号 理事増員に伴う理事の選任について
 - ・議案第4号 理事辞任に伴う後任理事の選任について
 - ・報告第1号 平成24年度の事業報告の内容報告
 - ・報告第2号 平成25年度の事業計画及び収支予算
- 第3回評議員会(臨時評議員会) 平成26年3月24日(月)
 - ・議案第5号 理事辞任に伴う後任理事の選任について
 - ・報告第3号 平成25年度の収支予算の変更について補正第1号
 - ・報告第4号 平成26年度の事業計画及び収支予算について

最初の評議員選定委員会

- 第1回最初の評議員選定委員会 平成25年5月10日(金)

その他

- ※ 平成24年度 財団法人 鈴鹿国際交流協会 決算監査
平成25年5月10日(金)
- ※ 式典等への参加
 - 鈴鹿青年会議所 新春賀詞交歓会
 - ・開催日 平成26年1月17日(金)
 - ・場所 鈴鹿平安閣
 - 鈴鹿国際大学 入学式・学位授与式
 - ・開催日 入学式：平成25年4月2日(火)
 - ・場所 鈴鹿国際大学 国際文化ホール
 - ・開催日 学位授与式：平成26年3月20日(木)
 - ・場所 鈴鹿国際大学 国際文化ホール

決算報告書

貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	7,149,171	9,140,628	△ 1,991,457
前払金	0	52,147	△ 52,147
流動資産合計	7,149,171	9,192,775	△ 2,043,604
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,220,488	30,220,488	0
投資有価証券	119,779,512	119,779,512	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,396,700	1,113,500	283,200
減価償却引当資産	2,069,163	1,906,413	162,750
特定費用準備資金	2,684,789	2,684,789	0
特定資産合計	6,150,652	5,704,702	445,950
(3) その他の固定資産			
車両運搬具	1,081,500	1,081,500	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 1,081,499	△ 1,081,499	0
ソフトウェア	495,986	658,736	△ 162,750
その他の固定資産合計	495,987	658,737	△ 162,750
固定資産合計	156,646,639	156,363,439	283,200
資産の部合計	163,795,810	165,556,214	△ 1,760,404
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	294,044	1,835,574	△ 1,541,530
前受金	158,000	151,000	7,000
預り金	243,354	278,952	△ 35,598
流動負債合計	695,398	2,265,526	△ 1,570,128
2 固定負債			
退職給付引当金	1,396,700	1,113,500	283,200
固定負債合計	1,396,700	1,113,500	283,200
負債の部合計	2,092,098	3,379,026	△ 1,286,928
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
一般正味財産合計	161,703,712	162,177,188	△ 473,476
(うち基本財産への充当額)	150,000,000	150,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	6,150,652	5,704,702	445,950
正味財産合計	161,703,712	162,177,188	△ 473,476
負債及び正味財産合計	163,795,810	165,556,214	△ 1,760,404

正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	619,392	619,392	0
基本財産受取利息	619,392	619,392	0
受取会費	700,000	756,000	△ 56,000
賛助会員受取会費	700,000	756,000	△ 56,000
事業収益	2,260,800	2,230,500	30,300
参加費等収益	160,800	214,500	△ 53,700
負担金収益	2,100,000	2,016,000	84,000
受取補助金等	21,800,000	21,257,000	543,000
受取鈴鹿市補助金	21,800,000	21,257,000	543,000
受取寄付金	145,000	135,000	10,000
受取寄付金（特定）	145,000	135,000	10,000
雑収益	39,619	20,997	18,622
受取利息	4,059	3,902	157
雑収益	35,560	17,095	18,465
経常収益計	25,564,811	25,018,889	545,922
(2) 経常費用			
事業費	24,008,983	17,216,665	6,792,318
給料手当	13,283,570	-	-
退職給付費用	283,200	-	-
福利厚生費	2,075,653	-	-
会議費	27,389	-	-
旅費交通費	4,727,826	-	-
通信運搬費	287,003	-	-
消耗什器備品費	102,610	-	-
消耗品費	579,389	-	-
印刷製本費	128,441	-	-
燃料費	4,458	-	-
光熱水料費	40,211	-	-
賃借料	459,480	-	-
保険料	28,170	-	-
諸謝金	431,680	-	-
支払負担金	165,800	-	-
支払助成金	482,266	-	-
委託費	811,100	-	-
雑費	90,737	-	-
管理費	2,029,304	6,960,971	△ 4,931,667
役員報酬	120,000	100,000	20,000
給料手当	854,000	4,271,282	△ 3,417,282

科 目	当年度	前年度	増減
福利厚生費	136,830	663,227	△ 526,397
会議費	119,062	238,460	△ 119,398
旅費交通費	0	3,680	△ 3,680
通信運搬費	34,900	117,117	△ 82,217
減価償却費	162,750	11,165	151,585
消耗什器備品費	109,893	321,650	△ 211,757
消耗品費	20,434	337,427	△ 316,993
修繕費	88,175	89,250	△ 1,075
印刷製本費	14,885	99,519	△ 84,634
燃料費	1,000	15,147	△ 14,147
光熱水料費	9,000	48,356	△ 39,356
賃借料	88,800	346,024	△ 257,224
保険料	96,960	75,570	21,390
租税公課	13,800	8,100	5,700
支払負担金	114,400	103,000	11,400
委託費	0	85,992	△ 85,992
支払手数料	44,415	26,005	18,410
経常費用計	26,038,287	24,177,636	1,860,651
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 473,476	841,253	△ 1,314,729
当期経常増減額	△ 473,476	841,253	△ 1,314,729
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産資産除却損	0	2	△ 2
経常外費用計	0	2	△ 2
当期経常外増減額	0	△ 2	2
当期一般正味財産増減額	△ 473,476	841,251	△ 1,314,727
一般正味財産期首残高	162,177,188	161,335,937	841,251
一般正味財産期末残高	161,703,712	162,177,188	△ 473,476
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	161,703,712	162,177,188	△ 473,476

注：本年度より、平成 20 年 4 月 11 日(改正平成 21 年 10 月 16 日)に内閣府公益認定当委員会により公表された「公益法人会計基準」を適用しており、前年度と科目表示に齟齬があるため一部表示していません。

正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

単位(円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	309,696	309,696	619,392
基本財産受取利息	309,696	309,696	619,392
受取会費	350,000	350,000	700,000
賛助会員受取会費	350,000	350,000	700,000
事業収益	2,260,800	0	2,260,800
参加費等収益	160,800	0	160,800
負担金収益	2,100,000	0	2,100,000
受取補助金等	19,620,000	2,180,000	21,800,000
受取鈴鹿市補助金	19,620,000	2,180,000	21,800,000
受取寄付金	145,000	0	145,000
受取寄付金(特定)	145,000	0	145,000
雑収益	35,500	4,119	39,619
受取利息	0	4,059	4,059
雑収益	35,500	60	35,560
経常収益計	22,720,996	2,843,815	25,564,811
(2) 経常費用			
事業費	24,008,983	0	24,008,983
給料手当	13,283,570	0	13,283,570
退職給付費用	283,200	0	283,200
福利厚生費	2,075,653	0	2,075,653
会議費	27,389	0	27,389
旅費交通費	4,727,826	0	4,727,826
通信運搬費	287,003	0	287,003
消耗什器備品費	102,610	0	102,610
消耗品費	579,389	0	579,389
印刷製本費	128,441	0	128,441
燃料費	4,458	0	4,458
光熱水料費	40,211	0	40,211
賃借料	459,480	0	459,480
保険料	28,170	0	28,170
諸謝金	431,680	0	431,680
支払負担金	165,800	0	165,800
支払助成金	482,266	0	482,266
委託費	811,100	0	811,100
雑費	90,737	0	90,737
管理費	0	2,029,304	2,029,304
役員報酬	0	120,000	120,000
給料手当	0	854,000	854,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
福利厚生費	0	136,830	136,830
会議費	0	119,062	119,062
通信運搬費	0	34,900	34,900
減価償却費	0	162,750	162,750
消耗什器備品費	0	109,893	109,893
消耗品費	0	20,434	20,434
修繕費	0	88,175	88,175
印刷製本費	0	14,885	14,885
燃料費	0	1,000	1,000
光熱水料費	0	9,000	9,000
賃借料	0	88,800	88,800
保険料	0	96,960	96,960
租税公課	0	13,800	13,800
支払負担金	0	114,400	114,400
支払手数料	0	44,415	44,415
経常費用計	24,008,983	2,029,304	26,038,287
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,287,987	814,511	△ 473,476
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,287,987	814,511	△ 473,476
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,287,987	814,511	△ 473,476
一般正味財産期首残高	80,045,000	82,132,188	162,177,188
一般正味財産期末残高	78,757,013	82,946,699	161,703,712
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	78,757,013	82,946,699	161,703,712

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 適用している会計基準

平成20年4月11日(改正平成21年10月16日)に内閣府公益認定当委員会により公表された「公益法人会計基準」を適用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券として償却原価法をとっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法により計上している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する額を計上

(5) 消費税等に係る会計処理

消費税等に係る会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(国債)	119,779,512	—	—	119,779,512
定期預金	30,220,488	—	—	30,220,488
小計	150,000,000	—	—	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,113,500	283,200	—	1,396,700
減価償却引当資産	1,906,413	162,750	—	2,069,163
事業推進積立資産	2,684,789	—	—	2,684,789
小計	5,704,702	445,950	—	6,150,652
合計	155,704,702	445,950	—	156,150,652

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券(国債)	119,779,512	—	119,779,512	—
定期預金	30,220,488	—	30,220,488	—
小計	150,000,000	—	150,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	1,396,700	—	1,396,700	1,396,700
減価償却引当資産	2,069,163	—	2,069,163	—
事業推進積立資産	2,684,789	—	2,684,789	—
小計	6,150,652	—	6,150,652	1,396,700
合計	156,150,652	—	156,150,652	1,396,700

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 保証債務

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両備品(公用車)	1,081,500	1,081,499	1
ソフトウェア(16年基準)	813,750	813,749	1
ソフトウェア(20年基準)	669,900	173,915	495,985
合計	2,565,150	2,069,163	495,987

※ソフトウェアの減価償却は、直接法による。

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産(投資有価証券)			
国債(第93回)	119,779,512	120,864,000	1,084,488
合計	119,779,512	120,864,000	1,084,488

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区分
国際交流事業 市 補助金	鈴鹿市	0	21,800,000	21,800,000	0	—
合 計	—	0	21,800,000	21,800,000	0	—

9. 関連当事者との取引

なし

10. 重要な後発事象

なし

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているため省略

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,113,500	283,200	—	—	1,396,700

財 産 目 録

平成 26 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
流動資産	普通預金				
	百五銀行 鈴鹿支店	No.365008	運転資金として	4,517,292	
	三重銀行 鈴鹿支店	No.1349239	運転資金として	2,615,766	
	第三銀行 鈴鹿支店	No.2927071	運転資金として	7,606	
	鈴鹿農業協同組合 本店	No. 0015503	運転資金として	8,507	
流動資産合計				7,149,171	
(固定資産) 基本財産	定期預金				
	百五銀行 鈴鹿支店	No.1335848	公益目的使用財産であり、運用益を公益目的事業、法人運営の財源として使用している	10,220,488	
	三重銀行 鈴鹿支店	No.2075146	"	10,000,000	
	第三銀行 鈴鹿支店	No.2927072	"	5,000,000	
	鈴鹿農業協同組合 本店	No.28228611	"	5,000,000	
	投資有価証券				
	国庫債券資金(日本国)	国債(第 93 回)	"	119,779,512	
	基本財産合計				150,000,000
	特定資産	退職給付引当資産	三重銀行鈴鹿市店 No.1913949	退職給付引当資産として管理されている預金	1,396,700
		減価償却引当資産	百五銀行 鈴鹿市店 No.593660	減価償却引当資産として管理されている預金	2,069,163
特定費用準備資産		三重銀行鈴鹿市店 No.1908279	周年事業用積立資産として管理されている預金	2,684,789	
特定資産合計				6,150,652	
その他の 固定資産	車両運搬具	公用車(アクティ)	公益目的等保有財産であり、公益目的事業法人運営に使用している	1	
	ソフトウェア	フィット公益会計	法人運営に使用している	495,986	
	その他の固定資産合計				495,987
固定資産合計				156,646,639	
資産の部合計				163,795,810	
流動負債	未払金	年金機構等に対する未払額	保険料等 13 件の未払い分	294,044	
	前受金	わいわい春まつり協賛金, 次年度賛助会費	2014 年度わいわい春まつりの協賛金と、賛助会費	158,000	
	預り金	職員からの預り金	社会保険料、市県民税等の納付に備えたもの	243,354	
	流動負債合計				695,398
固定負債	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,396,700	
	固定負債合計				1,396,700
負債の部合計				2,092,098	
正味財産				161,703,712	

監査報告書

平成 26 年 5 月 12 日

公益財団法人 鈴鹿国際交流協会

理事長 平井 憲章 様

監事 藤 哲次 

監事 判治 康文 

私たち監事は、平成 26 年 5 月 12 日（月）に公益財団法人 鈴鹿国際交流協会事務所において、協会の平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの平成 25 年度に係る貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録及びその他付属書類の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録及びその他付属書類について検討しました。

2 監査の結果

貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録及びその他付属書類は、本協会の財産及び収支の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上